

令和3年度  
事業報告書

公益財団法人 山口県学校給食会

## 目 次

### 令和 3 年 度 事 業 報 告 書

I 役員・評議員・職員等の数 .....	2
II 学校給食会の事業 .....	2
1 新型コロナウイルス感染拡大のため中止等になった事業 .....	3
2 学校給食用物資の安定供給に関する事業 .....	3
3 学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業 .....	6
4 学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業 .....	7
5 車両関係修理 .....	9
6 修繕 .....	9
7 設備投資 .....	10
8 資産取得資金の積立 .....	10
9 令和3年度行事 .....	10
附 属 明 細 書 .....	12

## 令和3年度事業報告

### 《 事業概要 》

公益財団法人としての本会の目的である、学校給食の円滑な実施とその充実発展及び食育の推進を積極的に支援するため、令和3年度においても、これまでと同様「学校給食用物資の安定供給事業」による良質で多種多様な物資の提供と価格の安定に努めた。さらに、ノロウイルスやO157による食中毒、学校給食用物資によるアレルギー事故、重大な異物混入事故の防止などを引き続き実施した。

令和3年度は、年度後半からの野菜や食用油他食材の価格高騰により給食費が圧迫されたことに加えて、令和4年に入り、新型コロナウイルス感染拡大に伴う一部休校や学年学級閉鎖により、通常通りの給食提供が出来なかったことから、売上は前年度比で微増に留まった。また「親子食育実践教室」をはじめとする各種事業の多くは中止またはオンラインや書面等、形を変えての開催とした。

なお、令和2年の山口県産米の収穫が、トビイロウンカや台風による塩害のため不作となり、令和3年度学校給食用米の全量確保が難しい状況となったことから、一部、他県産米を使用せざるを得なかった。

#### I 役員・評議員・職員等の数（令和4年3月31日現在）

理事	7名（理事長1 常務理事1 理事5）
監事	2名
評議員	9名
職員	10名（男8 女2） 再採用職員 2名（男2）
臨時職員	17名（男13 女4）
パート職員	3名

#### II 学校給食会の事業

- 学校給食用物資の安定供給に関する事業
- 学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業
- 学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業
- その他（災害救助の支援物資の供給）

## 1 新型コロナウイルス感染拡大のため中止等になった事業

(1) 以下の事業について新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

【学校給食用物資の安定供給に関する事業】

・物資選定委員会専門部会

【学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業】

・親子食育実践教室

【学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業】

・学校給食用パンの品質審査

(2) 以下の助成事業については新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、会議の開催や料理教室等の実施がされず、例年複数ある応募が1件しかなかった。

・公募型の助成

学校給食関係者が、県外で開催される学校給食に関わる講演会、研修会等に出席する場合には、旅費の半額を助成する。(応募0)

児童生徒及び保護者を対象とした食育に関する講習会、学校給食料理教室等の開催などに助成しているが、料理教室の助成に1件だけ応募があった。

・一般物資助成

学校給食に関わる者・団体等が児童生徒やその保護者を対象に学校給食の充実発展、食育推進に関する事業を実施する場合に、必要な食材の無償提供を行う。(応募0)

## 2 学校給食用物資の安定供給に関する事業

(1) 種類別学校数・対象者数(児童・生徒・教職員)

※ 参考資料：令和2年度、令和3年度「教育委員会・学校一覧」より算出。

完全給食 種 別		令和3年度		令和2年度		増 減	
		校数	人数	校数	人数	校数	人数
小学校	公立	271	70,069	278	71,520	△7	△1,451
	国立	2	826	2	836	0	△10
	計	273	70,895	280	72,356	△7	△1,461
中学校	公立	139	35,819	143	35,729	△4	+90
	国立	1	282	1	275	0	+7
	計	140	36,101	144	36,004	△4	+97
特別支援学校(国立含)		13	2,528	13	2,457	0	+71
合 計		426	109,524	437	110,817	△11	△1,293

①学校数は本校のみ

②人数は児童生徒数に教職員を含めた数である。

③高森みどり中、下関中等教育は公立中学校に含める。

(2) 共同調理場の状況

500人以下(29)                      501人～1,000人以下(6)  
 1,001人～2,000人以下(7)              2,001人～3,000人以下(12)  
 3,001人～4,000人以下(3)              4,001人～5,000人以下(1)

合 計 58 調理場 (前年比△1)

(3) 物資取扱の実績 (数量・金額)

① 実績 (数量・金額)

(単位：千円)

品 名	令和3年度		令和2年度		増減
	取扱数量	売上高 (税抜)	取扱数量	売上高 (税抜)	売上高 (税抜)
パン	5,639,394 食	258,928	5,503,468 食	251,734	7,194
委託炊飯 (米飯)	5,021,502 食	283,735	4,912,978 食	279,466	4,269
自校炊飯 (精米・アルファ化米等)	594,383 kg	183,428	570,547 kg	179,889	3,539
小 計		726,091		711,089	15,002
一 般 食 品	/	313,316	/	301,707	11,609
冷 凍 食 品		652,234		664,350	△12,116
非 食 品		3,054		2,958	96
小 計		968,604		969,015	△411
合 計		1,694,695		1,680,104	14,591

② 概 況

令和3年度は、年度後半からの野菜や食用油他食材の価格高騰により給食費が圧迫されたことに加えて、令和4年に入り、新型コロナウイルス感染拡大に伴う一部休校や学年学級閉鎖により、通常通りの給食提供が出来なかったことから売上げは伸び悩み、前年度比で微増に留まった。

基本物資については、児童・生徒の減少傾向が続いているが、4月・5月が学校休業となった前年度と比較すると売上は微増となった。

精米については、令和2年の山口県産米の収穫が、トビイロウンカや台風による塩害のため不作となり、令和3年度学校給食用米の全量確保が難しい状況となったことから、一部、他県産米を使用せざるを得なかったが、なるべく他県産米を使用しなくて済むよう、11月に令和3年産の早場米を使用した。令和3年産米は平年並みの出来となり、令和4年度学校給食用米は全量確保できた。

一般物資については、令和2年度と同様、新型コロナウイルスの影響を受け、令和4年に入り、新型コロナウイルス感染拡大に伴う一部休校や学年学級閉鎖により、通常通りの給食提供が出来なかったことに加え、野菜や食用油他食材の価格高騰により給食費が圧迫され、個食物やデザート等の売上げが伸びず、前年度比でほぼ横ばいとなった。

(4) 良質で多種・多様な物資の調達

基本物資のパン用小麦粉、炊飯、精米のほか、一般物資として1,800品目を取り扱

い、問題となっているアレルギー対応の食材についても学校からの要望に応じている。また、行政職員や栄養教諭等で構成する物資選定委員会において、毎年度新たに本会が推薦できる優良な物資を選定し、利用を呼びかけた。

さらに、学校給食においても地産地消を推進するため、供給元と協議を重ね、山口県の地場産物を使用した新商品の開発に積極的に取り組んだ。

#### ① 学校給食用物資選定委員会

##### 第1回

開催方法 書面開催（7月中旬）

選定委員 県農林水産部、教育庁、小中学校栄養教諭・学校栄養職員、（公財）山口県学校給食会 6名

開催内容 優良な学校給食用物資の選定

募集企業 9社（18品目）

選定品目 9品目（6社）

##### 第2回

令和4年3月に予定していた、次年度の学校給食用物資の価格を決めるために開催する第2回委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、価格の決定については、各選定委員への書面決議とした。

#### （5）安定価格の維持と安定的な供給

取扱物資の価格は、年度当初に公開し、年間を通じて公表価格以下に抑制し、給食内容の維持、保護者の負担軽減を図るとともに、公益財団法人としての役割を果たすため製造メーカー等との交渉を通じ廉価で良質な物資の確保・供給に努めた。

また、たけのこ、ほうれん草、フルーツ缶詰類等、旬の季節食材約13品目については、収穫時に一括購入するなど、年間を通して安定した価格で供給できるよう努めた。

#### （6）配送体制の確立

2トントラック（仕切り付き冷凍冷蔵車）10台、軽トラック（冷凍車）1台を配置し、山間部や離島を含めた県下全域に、1年を通じて遅配や欠配をすることのない配送体制を確立している。また、緊急配送の要請にも可能な限り対応した。なお、冷凍冷蔵トラックについては、配送途中での故障・立往生となるリスクを考慮し、年式が古く走行距離が嵩んでいる1台を入れ替えた。

#### （7）物資の保管

仕入れた給食物資は、当法人が保有する常温倉庫（約846㎡）及び冷凍冷蔵倉庫（約752㎡）で保管している。ロット管理をシステム化することにより、賞味期限切れ物資の出庫防止に努めている。また、一括購入した冷凍野菜等については、民間倉庫に保管を委託した。

### 3 学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業

(1) 主催・共催（県教育委員会及び関係諸団体）で、学校給食関係者や保護者・児童を対象に各種の講演会・研修会をとおして食育推進のための支援事業を実施した。

#### ① 山口県学校給食研究協議大会

学校給食の意義と役割に関する認識を深めるとともに食育の推進等の一層の充実・向上を図るため、衛生、食育に関する講演、栄養教諭・学校栄養職員等による事例研究発表等を行った。

開催日時 令和3年8月10日（火）・11日（水）

開催方法 オンデマンド開催

主 催 山口県教育委員会、(公財)山口県学校給食会

参加者 学校栄養教諭、学校栄養士、調理員等

#### ② 学校給食功労者の表彰

現場士気の向上を図るため、学校給食功労者に表彰状と記念品を送付して表彰を行った。

例年、山口県学校給食研究協議大会において表彰式を実施していたが大会がオンデマンド開催となったため、表彰状等の送付のみとした。

#### ③ 学校給食料理コンクールの開催

夏休み期間中に、山口県内の小中学校児童生徒の工夫に満ちた料理を募集し、コンクールを実施した。

募集期間 令和3年 8月 1日（日）～ 9月27日（月）

書類審査 書面開催

最終審査 令和3年12月13日（月）14時00分～

応募学校数 小学校 32校 中学校 27校

応募作品数 小学校 510作品 中学校 970作品

各 賞 小学校 最優秀賞 1作品

岩国市立平田小学校6年 宮崎 凜

「くじら肉とブロッコリーのチリソース風いため」

ほか 優秀賞 2作品 佳作 2作品 アイデア賞 2作品

中学校 最優秀賞 1作品

周南市立岐陽中学校2年 伊藤 結彩「はもハモ☆ベジベジ」

ほか 優秀賞 4作品 佳作 4作品 アイデア賞 4作品

主 催 (公財)山口県学校給食会

後 援 山口県教育委員会・山口県学校栄養士会

#### (2) 助成事業の実施

学校給食に関わる団体の活発な事業展開と関係者の資質の向上に寄与することを目的に以下の事業を実施した。

##### ① 特定団体への助成

山口県学校栄養士会 食育の推進及び指導に関する関係資料の作成等  
山口県パン工業協同組合 衛生講習会 令和3年12月4日  
学校給食用パン、米飯製造時における安心・安全の衛生意識向上  
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施予定だった講習会等の一部が中止となった。)

### (3) 施設の使用及び食育教材等の無償貸出事業

学校及び学校給食に関わる団体等に対し、当法人が保有する施設の使用及び食育教材等の無償貸付を実施した。

- ① 指導用年代別給食・郷土料理モデルレプリカ、ビデオ・DVD（教材用、衛生管理）、各種オードブル皿、紙芝居の貸し出しを実施した。

### (4) 食材情報提供

本会取扱物資、県産商品、行事食等の情報をホームページやチラシ等で提供した。

## 4 学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業

学校給食用物資の安全性及び衛生管理を徹底し、児童生徒の健康保持、増進に寄与した。

### (1) 物資の適正管理

- ① 学校給食用物資の安全性の確認（書面による確認）及び検査・検定の観点から業者に対し以下の学校給食用物資内容の提出を義務付けている。

- ・栄養分析表
- ・原料配分表・原料の原産地・食品添加物
- ・遺伝子組換え食品等調査票
- ・アレルギー物資を含む食品に関する調査票
- ・産地証明書（山口県産原料について）
- ・確認書（物資カード記載の産地情報について相違ないとの捺印付の書面）
- ・細菌検査表
- ・包装資材の試験成績表
- ・製造工程表
- ・会社概要

### ② 一般物資の検査

細菌感染を防ぎ安全安心な物資を提供するため肉や魚などのうち、年間を通して使用頻度の高い国産牛のスライスなど30品目について、細菌検査（大腸菌、ブドウ球菌、サルモネラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクター）を3回実施した。

また、本会の取り扱う冷凍野菜20品目について、300成分の残留農薬検査を行い、より安全・安心な物資の提供を行った。検査は山口県予防保健協会に依頼した。

また、年3回行う30品目の細菌検査と同時に、それ以外で比較的使用率の高い20品目程度については、各メーカーに対し自社検査または公的検査による細菌検査を実施させた。

### ③ 基本物資の検査・検定

基本物資の精米・玄米・パン用小麦粉については品質検定を（一財）日本穀物検定協会に委託し実施した。また、新米収穫時の10月から11月に19地域米玄米の残留農薬・カドミウム検査を実施した。



(2) 学校給食用冷凍・冷凍冷蔵保管庫の無償貸付事業

令和3年度からは新規貸付けは行わず、これまで貸付けを行った保管庫の廃棄処分等に係る事務のみ行った。

(3) 学校給食施設等における衛生管理の支援

① 学校給食衛生管理指導者講習会

各市町において衛生管理の指導的立場にある市町教育委員会、県立の学校給食関係者、栄養教諭・学校栄養職員等を対象として食中毒防止対策等の必要な知識及び実務的な対策方法を習得させ、衛生管理に関する指導力の向上を図った。

開催日時 令和3年5月27日(木) 13時20分～16時25分

開催方法 オンライン開催

参加者 各市町教育委員会学校給食担当者、公立学校の学校給食調理施設の調理場長等責任者、栄養教諭・学校栄養職員等

研修内容 (ア) 講義「学校給食における衛生管理について」  
山口県教育庁学校安全・体育課 指導主事 田中 敦子  
(イ) 講義「事例から学ぶ衛生管理について」  
山口県環境生活部生活衛生課 食の安心・安全推進班  
技 師 森 あゆみ  
(ウ) 講義「給食衛生管理とコロナウイルス対策について」  
山口県薬剤師会学校薬剤師部会 理 事 中村 光宏  
(エ) 講義「食器洗浄度と給食室で使用する消毒薬について」  
山口県薬剤師会学校薬剤師部会 理 事 小林 晃子  
主 催 山口県教育委員会 (公財) 山口県学校給食会

② 衛生検査器具の無償貸付事業

児童生徒に対し効果的な手洗いを指導するため、手洗いチェッカーやATP(拭き取り検査器具)・ふらん器などの貸出し及び試薬の無償提供を実施した。

(ア) 手洗いチェッカー	12件	22台
(イ) ATP(拭き取り検査器具)	11件	11台

③ 指定委託工場の巡回調査実施

衛生管理の専門業者に依頼し、パンの製造や炊飯を委託している工場に対し、年2回、設備の衛生管理の状況を調査・指導し、製造従事者に衛生管理講習会を実施した。

また、クレーム件数の多い工場は後日、再調査及び衛生講習会を実施した。

第1回実施時期 令和3年11月10日～12月9日

調査対象 学校給食用パン・米飯加工委託工場(13工場)

第2回実施時期 令和4年4月26日～5月26日

調査対象 学校給食用パン・米飯加工委託工場（13工場）

※第2回目は、新型コロナウイルスの影響により延期しての実施となった。

④山口県産食材を使用した商品の製造を委託している工場の調査実施

本会が山口県産品を製造委託している県内外にあるメーカーの8工場に対して、本会が定めている工場の調査要綱に基づき、立ち入り調査を実施した。

実施時期 令和3年7月27日・28日、8月3日・5日、11月2日

（新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全て公用車での移動）

⑤異物混入等への対応（原因究明、改善対策指導・確認、報告）

発生時の対応から報告まで原因究明、改善策等の報告を行うとともに、重大な異物混入など給食事故を起こした加工委託工場に対し、必要に応じて専門業者による立入調査を実施しているが、令和3年度においては、重大な異物混入等の事案の発生はなかった。

⑥加工委託工場ATP拭き取り検査

加工委託工場の衛生管理取組体制強化を目的に月1回拭き取り検査を実施した。汚れを数値化することにより、調理器具や手指の洗浄不足、雑菌の繁殖等防止について作業従事者に分かりやすく指導をした。

⑦職員の検便の実施

毎月2回実施した。（10月～3月はノロウイルス検査を毎月1回追加で実施）

## 5 車両関係修理

当会の保有するトラックについて、エンジンや排気系など、大きな修理が嵩み、修理費用は昨年度に比べ大幅に増加した。また、年式が古く走行距離も嵩み、故障による修理費が高くつく1台について入れ替えた。

## 6 修繕

令和3年度、予算計上した大掛かりな修繕計画はなかったが、突発的な故障・劣化による不調等、緊急を要する修繕について、以下のとおり実施した。

- ・屋外水栓漏水修繕（倉庫前洗い場）
- ・屋外側溝修理材料費
- ・空調ドレン漏水修繕
- ・事務所1Fブラインド修理

## 7 設備投資

### ①車両の入れ替えについて

安定した物資供給体制維持の観点から、車両の更新が必要となっており、経年劣化に伴う修理が多くなっている中で、エンジン廻りの故障により自走不能となった車両1台を入れ替えることとし、リース方式により、令和3年11月に導入した。

### ②財務システムの更新

平成28年度に導入した財務会計システムについて、令和4年8月、財務系を皮切りに随時、保守サポートが終了する。

この終了によって、法令に即したプログラム変更や保守、電話等によるサポートが受けられなくなり円滑に本会経理業務を遂行する上で支障をきたすため、システムの更新を行う必要があることから、令和3年度は、令和4年度稼働に向けて、財務システムの更新に係るサーバーを先行して導入し、各種テストを行った。

## 8 資産取得資金の積立

野菜他物資の価格高騰やコロナ過による一部休校・学年学級閉鎖により売り上げが伸び悩んだことから、昨年度に続き、令和3年度も赤字決算となったため、冷凍冷蔵倉庫建替えに係る積立は行っていない。

## 9 令和3年度行事

### (1) 役員会・評議員会の開催

- |                           |           |
|---------------------------|-----------|
| ①令和3年度第1回通常理事会（書面決議）      | 令和3年5月28日 |
| 令和3年度定時評議員会（書面決議）         | 令和3年6月21日 |
| （令和2年度事業報告案及び決算案の承認ほか）    |           |
| ②令和3年度第2回通常理事会            | 令和4年3月14日 |
| 令和3年度臨時評議員会               | 令和4年3月28日 |
| （令和4年度事業計画案及び予算案の決議・承認ほか） |           |

### (2) 給食会主催

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| ①物資選定委員会（年2回開催）     | 書面開催            |
| ②令和2年度親子食育実践教室      | 中止              |
| ③学校給食用パンの品質審査       | 中止              |
| ④学校給食料理コンクール（最終審査会） | 令和3年12月13日 県給食会 |

(3) 関連会議・研修会（全国、中国・四国ブロック、県内）

①全国学校給食会連合会関係

全国学校給食会連合会第1回監事会・定例理事会	書面審議
全国学校給食会連合会第1回定例総会	書面審議
全国学校給食会連合会第2回定例理事会	書面審議
全国学校給食会連合会第2回定例総会	書面審議
全国学校給食会連合会初任者研修会	中止
全国学校給食会連合会管理職研修会	中止
全国学校給食会連合会実務(衛生管理)担当者研修会	中止
第16回食育推進全国大会(岩手県)	オンライン開催 (令和3年6月26・27日)
第62回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会(群馬県)	オンライン開催 (令和3年8月5・6日)
第72回全国学校給食研究協議大会(北海道)	オンライン開催 (令和3年10月22・23日)

②中国・四国ブロック関係

中国・四国学校給食会代表者会(岡山)	令和3年11月22日
中国・四国物資安定対策協議会担当者会(香川)	書面開催
中国・四国ブロック別研究協議会(山口)	書面開催
中国・四国幹部職員研修会(徳島)	書面開催

③県内

山口県学校給食研究協議大会	オンデマンド開催 (令和3年8月10・11日)
---------------	----------------------------

(4) その他

職員研修会	令和3年8月5日 県給食会
学校給食衛生管理指導者講習会	オンライン開催(令和3年5月27日)

## 附 属 明 細 書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年5月

公益財団法人 山口県学校給食会